

環境学習会「生ごみ減量！ 段ボール堆肥講座」

ゴミの減量と活用について学習しましょう！
多数の御参加をお待ちしています。

日時 9月17日(水) 13時30分～
場所 若槻コミュニティセンター 大会議室
講師 ながの環境パートナーシップ会議
佐藤敏夫氏
主催 環境部会

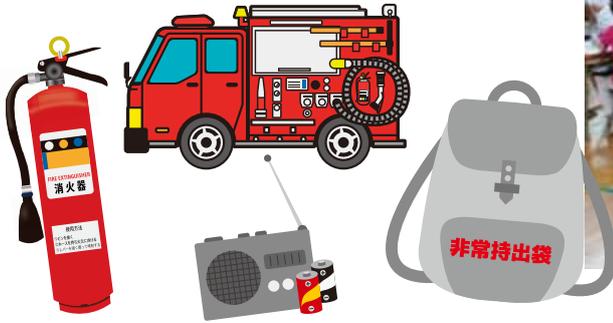


北部中学校PTA資源回収のお知らせ

日時 平成26年8月31日(日) 7時～9時30分
雨天決行(風雨等で危険な場合は中止します)
収集資源: 新聞紙、チラシ広告、雑誌、厚紙、牛乳パック、段ボール、ビール瓶、一升瓶(茶が薄緑)、アルミ缶、インクカートリッジ(キャノン・エプソンのみ)
※瓶(中を洗浄)、アルミ缶(中を洗浄して潰して)、インクカートリッジは段ボール箱かビニール袋に入れてお出してください。
問い合わせ先: 北部中学校 資源回収実行委員長
竹内 広 電話 080-5145-1751

親子防災教室

7月6日(日)、親子防災教室が開催されました。
50人の親子が、クイズ、アニメそして信州大学教授の講義を聴き、日常忘れがちな、災害や事故について考えることができました。(防災部会)



「防災クイズ」 答えの番号札を掲げる子供達

ホタルウィークを開催しました!

6月28日(土)～7月6日(日)の9日間、土京川流域でホタルウィークを開催しました。期間中の観賞者数は約2,900人で、またホタルの飛翔数は約7,200匹でした。

ホタルの観賞では、「身の回りにある光と違い、ホタルのひかりは自然で優しい。」「ホタルの舞う情景とせせらぎに、癒された。」などの感想等をいただき、また路面に舞い降りたホタルを手のひらにそっと乗せ、仲間の飛び交う方へ戻してあげようとする家族が印象的でした。

また7月5日(土)に開催した「ホタルのお話や藁(わら)を使ってのホタルかご作り教室」では、学習会「ホタルはなぜひかるの?」や、長野ホタルの会の講師による「かご作り」を、子供と一緒に楽しむことができました。

(自然活用部会)

鑑賞路整備



ふれあいの旅



本年の「ふれあいの旅」は6月29日(日)から30日(月)にかけて、新潟県下越地方に出かけました。

参加人数は昨年より若干多い92名で、先ず、新津の「豪農の館(北方文化博物館)」を見学し、次に、「新発田五十公野公園」を回り爛熟に咲き誇る菖蒲を観賞し、瀬波温泉「大観荘せなみの湯」に到着しました。

翌日は村上の「塩引き鮭」、「黒堀通り」の散策、「燕三条ストックバスターズ」で刃物や台所用品の買い物の後、寺泊「魚のアメ横」で昼食、さらに「宝山酒造」の見学、「弥彦神社」の参拝をしました。

(公民館部会)



村上の塩引き鮭



人権教育部会 役員研修会(現地学習) 開催される

6月24日(火)、人権教育部会委員はじめ25名が研修に参加しました。
高山村一茶館では、平林博館長より「一茶の句、生き方から見た人権感覚」と題し、俳諧師 小林一茶の生涯と、2万句余り詠まれたとされる句の中から差別や人の平等などに関わりのある句を中心に解説いただきました。百姓の子として生まれ下層民の生活に身を置く不遇の生涯にありながら権力に屈せず、この世のすべてのものに「平等」と「慈悲」の心を向けた一茶について再認識しました。

花の影 赤の他人は なかりけり (皆平等を詠んだ句)